交流センターだより おおとし

大歳地域交流センター
公式X（Twitter）アカウント

No.195
令和7年
6月号

発行　大歳地域交流センター　　TEL 922-4035　FAX 922-4036　人　口　13,961　世帯数　7,068
開館時間 8時30分～17時15分（行政窓口　TEL 922-2461）　（令和7年5月1日現在）

第65回地区体育祭を開催しました！



総合順位の結果は
１位:岩富、２位:下矢原、３位:中矢原でした！
出場された皆さん、そして運営にご協力いただきました皆さん、ありがとうございました！！






ピックルボール体験会　要申込

ピックルボールは、アメリカで生まれたラケットスポーツです。テニス・卓球・バドミントンの要素を組み合わせたようなスポーツで、誰もが簡単にラリーができ、老若男女問わず楽しめることから、近年人気が高まっています！みんなで楽しくニュースポーツを体験しましょう♪

【日時】６月２９日（日）
　　　９時００分～１２時００分
　　（受付８時５０分～）
【場所】大歳小学校体育館
【参加対象】小学生以上の全年齢
【定員】２０人
【参加費】無料
【主催】スポーツ推進委員
　　　大歳地域交流センター
【申込締切】６月２０日（金）
　　※先着順とし定員になり次第締切
【連絡先】大歳地域交流センター
　　（083-922-4035）

みんなの広場からのお知らせ

【日時】６月２１日（土）
　　　１３時３０分～１５時３０分
【会場】大歳地域交流センター２階講堂
【内容】〇今月は防災講座です。
身近にできる防災対策について学びましょう！
・自助＆共助の大切さ
・平常時に準備しておくこと
　（非常持出し袋に入れておきたい物など）
・被災した場合の支援情報の入手方法
　（災害ボランティアセンターなど）
【講師】防災アドバイザー　矢吹信子氏
【参加費】１００円
＊講座の後、茶話会を行います。
【連絡先】大窪
　　（080-2904－8193）



太陽クラブ　要申込

【日時】７月２日（水）10時～
【内容】七夕飾りをつくって飾ろう
本物の笹の葉を準備します！折り紙で三角つなぎや和飾りを作ったり、願い事を飾ったりしましょう☆飾った笹の葉は持ち帰って家でも飾ってくださいね！
【場所】大歳地域交流センター２階和室
【参加費】無料
【持ち物】・のり
　　・色鉛筆やマーカーなどの
　　　お絵かきできる道具
　　・飲み物
【募集人数】未就園児の親子 10 組程度
【申込期限】６月２５日（水）まで
【連絡先】水原
　　（090-4897-5649）



分館対抗卓球大会を開催します！

大歳地区卓球大会を大歳小学校体育館で開催します。個人の部は当日の飛び入り参加もできます。奮ってご参加ください！
※個人の部は、分館対抗の部の閉会式終了後に開始します。
※大会当日は体育館シューズを持参してください。

【日時】７月６日（日）午前８時３０分集合
【場所】大歳小学校体育館
【主催】大歳体育振興会
【主管】大歳卓友会
【連絡先】大歳体育振興会事務局
（大歳地域交流センター内）
083－922-4035



※出場希望の方は、各地区分館長・体育委員さんに６月１８日（水）までに直接お申し込みください。なお、申込先がわからない方は、大歳体育振興会事務局（083-922-4035）にご連絡ください。

青空コーラス見学体験会のお知らせ

童謡、唱歌、昭和の歌などを、みんなで一緒に、ワイワイおしゃべりしながら、歌っています♪一緒に楽しい時間を過ごしませんか？楽譜が読めなくてもＯＫです。

【日時】６月９日（月）
１４時００分～１６時００分
【場所】大歳地域交流センター　講堂
【参加費】無料

大歳地域交流センターの定期利用団体として活動しています！
日　時：毎週月曜日
１４時００分～１６時００分
入会金：５００円
年会費：１，０００円

大歳地区社会福祉協議会　要申込



ストラップを作ろう



【日時】６月２８日（土）
９時３０分～１１時３０分
（受付９時００分～）
【場所】大歳地域交流センター２階　講堂
【定員】２０組程度
※定員になり次第締切
【対象】小学生以上
お子さんは保護者と一緒に参加ください。
※グループ分けは事務局でします。
【参加料】200円（材料費）
【持参物】ハサミ
【申込期間】６月２日（月）～６月１３日（金）
９時００分～１７時００分
【連絡先】大歳地区社会福祉協議会
（083-920－1700）

大歳地区社会福祉協議会からのお知らせ

第１回目

福祉と健康セミナー＆カフェ inおおとし

「これからをどう生きるか」について講師に社会福祉法人祐寿会よしき悠々苑次長 藤野紀子氏を迎え、将来自分やご家族が施設に入所することを考えるとしたら、
①どのような施設が本人にむいているか
②どのような施設なら入れるのか
③その施設にはどのような事にお金がかかるかなど気にはなっていても日頃聞く機会がないですよね。
この際、将来設計のためにも一緒にお話を聞いてみませんか？





大歳まちづくり協議会からのお知らせ

「大歳地区の住民がいきいきと安心して暮らせる住みやすい地域とするために」、日頃から皆さんが感じている地域の課題等をお聞かせください。

地域づくりの参考とするほか、必要に応じて、行政機関等へ対策を要望します。

【連絡先】大歳まちづくり協議会
TEL･FAX：083-920-1700
メール　：o104mati@c-able.ne.jp
※最初の文字はアルファベットの「オー」

史談会からのお知らせ　要申込

大歳史談会で下記のとおり、遺跡見学会を計画しています。参加ご希望の方はご連絡ください。

【日時】６月１６日（月）１３時００分～
（大歳地域交流センター集合）
【目的地】瑠璃光寺五重塔（国宝）
（山口市香山町）
【連絡先】大歳地域交流センター
（083-922-4035）
【申込締切】６月１３日（金）



剣友会スポーツ少年団　募集

～剣道してみませんか～

【対象】小・中学生（幼児も可）
【稽古場所】大歳小学校体育館
【稽古日】土曜日１７時００分～１９時００分
月曜日１７時３０分～１９時００分
水曜日１７時３０分～１９時３０分

※R６日曜日⇒R７土曜日に変更となりました。
稽古日をご確認の上、ご連絡をお願いします。
※道着、防具の貸し出しがあります。

興味のある方は是非一度見学にお越しください。

【連絡先】川副（かわぞえ）
（090-8996-7310）



食推さんの食育講座＆カフェ　要申込

やさいの苦手な子もとびつく感動のおいしさです♪

【日時】６月２０日（金）
１３時００分～お迎え時間まで
【場所】大歳地域交流センター　調理室
【レシピ】米粉で作る
オニ・ポテ・キャロットチヂミ
【対象】１歳～小学校低学年
【募集人数】１２～１５組
【持参物】エプロン
【備考】アレルギーがあれば
お知らせください！
【連絡先】大歳地域交流センター
（083－922-4035）



【大歳地区6月の行事予定】

2日(月)　燃やせないごみの日
6日(金)　ぶっくん来館日(15:20～16:00)
8日(日)　地区ソフトボール大会(9:00～)
9日(月)　青空コーラスお楽しみ会(14:00～16:00)
11日(水)　母子相談
12日(木)　金属･小型家電製品ごみの日
18日(水)　びん･缶ごみの日
20日(金)　食推さんの食育講座＆カフェ(13:00～)



20日(金)　パソコン相談(受付 10:00～10:30)
ぶっくん来館日(15:20～16:00)
21日(土)　みんなのひろば(13:30～15:30)
23日(月)　古紙ペットボトル分別収集(大歳①)
26日(木)　古紙ペットボトル分別収集(大歳②)
※木曜日はプラ容器包装分別収集



大歳のエトセトラ　138

宇部市極楽寺の「木造五智如来坐像」拝観に行きました

去る 4／21（月）に史談会の会員および当日参加の方も募り、宇部市二俣瀬地区の極楽寺を訪ねました。主たる目的は、こちらに安置されてある木喰上人作「木造五智如来坐像（宇部市指定有形文化財）」の拝観です。旧山陽道沿いの静かな里山風景の中に佇む極楽寺。出迎えてくださったご住職より、極楽寺の由緒や木造五智如来像および作者の木喰上人の生涯についてご説明をいただきました。



（木造五智如来像：写真左より無量寿如来、釈迦如来、大日如来、宝生如来、阿閦如来）

木喰上人　享保 3（1718）年、甲州の古関村丸畑（山梨県身延町）の農家に生まれる。14 歳で江戸に出て奉公に励んだのち、22 歳で相模国の大山不動尊に参籠し縁あってその地で出家の身となった。45 歳で木食戒を受け、その後は五穀や火を通したものを食さず木の実やそば粉等を糧とする行を生涯通したという。56 歳のときに千体彫仏を本願とし日本廻国修行の旅に出立、訪れた各地で病人に加持祈祷を行うなどしながら仏像を刻んで残した。伝統的な仏像の様式にとらわれない大胆かつ素朴な表現が特徴で、とくに 80 歳をすぎてからの作品には独特の笑みが表れ、“木喰の微笑仏”と呼ばれている。

遊行僧として廻国修行の旅に出た木喰上人は、天明 8（1788）年に訪れた日向国分寺で請われ住職を勤めることとなります。その在職 3 年目の年に堂宇が火災で焼失し、再建のため篤志を募って九州各地を行脚しまた本尊の五智如来像を製作しました。7 年の歳月をかけて伽藍の再建を成し遂げた木喰上人は再び廻国僧として日向を出立し、1797（寛政 9）年、80 歳の年に長門国へ入りました。

赤間関の地を踏んだ上人は、広谷（美祢市秋芳）、萩や阿武町で逗留し出雲に向かいます。若狭で折り返して山陽路から周防に入り、防府や山口を巡ったのち寛政 11（1799）年遠崎（柳井）から四国へ向かいました。宇部極楽寺の五智如来はこの時期に製作されたと考えられます。

極楽寺はもと山口の今市にありましたが、明治の廃仏毀釈の際に性乾院（山口市東山）にいちど合併されます。いっぽう宇部市山中に専念寺というお寺がありましたが、明治初年に廃寺となり古跡があった地に極楽寺が再興されたのです（昭和になり二俣瀬の現在地に移る）。極楽寺の五智如来各像は背面墨書銘から1798年(寛政10年)11月の作ということがわかりますが、木喰上人が宇部山中を訪れ専念寺で彫ったものか、山口滞在時の作であるかは不明ということです。いずれにせよ木喰上人円熟期の作であり、五智如来像はここ極楽寺のほか日向国分寺と出身地の永寿庵（山梨県身延町）にしか伝わっていないことから大変貴重なものと考えられます。



木喰上人自刻像
「木喰上人作木彫仏」（柳宗悦著）より
（出典：国会図書館データベース）

享和 2（1802）年、木喰上人は廻国の大願を成就し故郷の丸畑に帰郷し、荒れ果てていた永寿庵を修理し五智如来像を刻んで奉納しました。続いて四国堂を建て、八十八体の仏像を刻んで納めました。

（大歳史談会　文責　竹田暁子）

参考文献：「木喰上人」柳宗悦（講談社）　「防長の微笑仏」内田伸（マツノ書店）
身延町地域資料 HP「木喰上人」　他